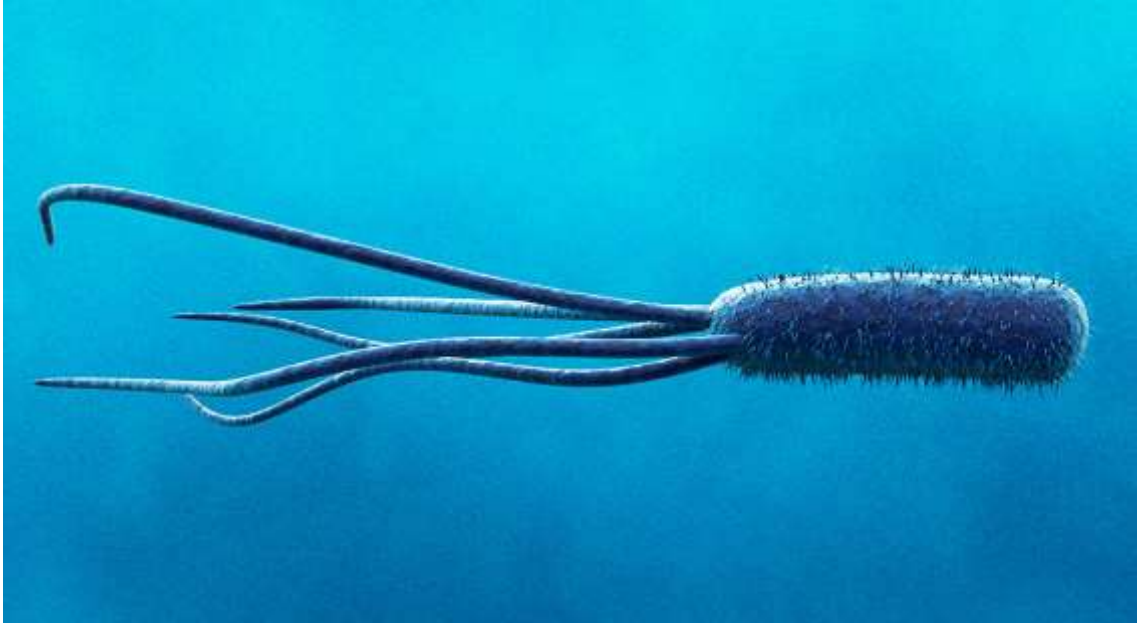


Dear Stanley :

糞便性大腸菌検査のための耐熱性株

2019年6月13日



Stanley ^

44.5°C で増殖する大腸菌と肺炎桿菌株を知っていますか？私は糞便性大腸菌検査のための耐熱性コントロールが必要です。

Angie

ニューヨーク州ロチェスター

Angie ^

Microbiologics 社には、糞便性大腸菌検査に適した菌株を見つける手助けとなる資料があります：
[Quality Control for Water Testing](#). (水質検査のための品質管理) ドキュメントリスト：

- E. coli (大腸菌) および K. pneumoniae (肺炎桿菌) の耐熱性株
- Aerococcus、Enterobacter、Enterococcus、Kocuria、Legionella、Proteus、Serratia、Staphylococcus、さらに水質試験で使用される Escherichia および Klebsiella のいくつかの株

- 米国環境保護庁（EPA）の飲料水分析試験所認定マニュアル、水と排水の検査の標準方法、および ISO 11133 食品、動物飼料および水の微生物学によって推奨されている品質管理微生物株
- 文書をダウンロードするにはここをクリック
https://www.microbiologics.com/core/media/media.nl?id=560&c=915960&h=2141722e405b81c22ff6&_xt=.pdf

以下の耐熱性株がこの資料に記載されており、Microbiologics 社の KWIK-STIK™および LYFO DISK™フォーマットで入手可能です。

耐熱性菌株	Microbiologics 社製品番号
<i>Escherichia coli</i> derived from ATCC® 11775™*	0465
<i>Klebsiella pneumoniae</i> subsp. <i>pneumoniae</i> derived from ATCC® 27736™*	0685
<i>Klebsiella variicola</i> derived from ATCC® 31488™* (formerly <i>Klebsiella pneumoniae</i> subsp. <i>pneumoniae</i>)	0261
<i>Klebsiella pneumoniae</i> subsp. <i>pneumoniae</i> derived from ATCC® 33495™*	0957

44.5°C で糞便性大腸菌検査を実施するためのヒントもいくつかあります。

1. 屋根蓋付きの循環ウォーターバスを使用してください。温度は 44.5°C±2°C にしてください。
2. 記録を確認して、最後に温度計を調整した日時を確認してください。ガラスおよび電子温度計は、測定値が正確であることを保証するために毎年校正されるべきです。温度計の校正に関する詳細については、第 5 章の「飲料水の分析試験所の認証に関する EPA マニュアル」を参照してください。
3. 長波長紫外線（365-366 nm）を使って蛍光をテストします。

敬具

Stanley

Microbiologics 社 BLOG を翻訳しております。原文は下記リンクでご確認できます。※日本語訳は原文解釈の参考としてご利用下さい。

<https://blog.microbiologics.com/dear-stanley-thermotolerant-strains-for-fecal-coliform-testing/>

ご不明点、ご質問、製品のお問い合わせに関してはレーベン・ジャパン株式会社までお気軽にお問い合わせ下さい。

レーベン・ジャパン株式会社 埼玉県越谷市川柳町 3-110-8

TEL : 048-961-1781 FAX : 048-961-1782

メールでのお問い合わせ : info@raven-japan.com

Microbiologics 社製品紹介 URL : <http://raven-japan.com/>